

事業所名

発達支援ルーム JOY CLUB

JOY CLUB 支援プログラム

作成日

令和7年

3月

15日

法人（事業所）理念		「発達支援ルーム JOY CLUB」は、発達が気になる児童がその個性を尊重され、安心して成長できる環境を提供します。子ども一人ひとりの長所を伸ばし、信頼関係を築くことを通じて、自己肯定感を育み、未来への可能性を広げます。また、保護者との連携を重視し、家庭全体の支援に努めます。						
支援方針		個性を大切に …子ども一人ひとりの個性を尊重し、その長所を最大限に引き出すための支援を行います。 信頼関係の構築…児童との信頼関係を大切にし、安心できる環境を提供します。温かい関わりを通じて、自己肯定感を育みます。 保護者支援 …保護者に寄り添い、必要な支援を行います。保護者や兄弟姉妹も含めた家族全体のサポートを重視します。 専門職との連携…心理士、ST（言語聴覚士）、OT（作業療法士）などの専門職との連携を活かし、質の高い支援を提供します。 心理面への配慮…TEACCHやABAをベースに、心理面にも気を配った療育を行い、児童の成長をサポートします。 個別・集団療育…個別・集団療育を実施し、個別のニーズに応じた課題を設定して療育を行います。						
営業時間		平日 土	9時	45分から	18時	15分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容								
本人支援	健康・生活	日常生活の動作（ADSL）の向上を支えながら、自立を促し、自信を持って日々生活できるよう支援します。 好きなこと、得意な事、余暇を楽しみ、生活が豊かになるよう支援します。						
	運動・感覚	上肢・下肢の運動の強化や筋力の維持や強化をはかれるよう楽しく運動に取り組みます。 感覚の評価（過敏・鈍麻など）を実施し、必要な感覚の入力を取り入れていきます。						
	認知・行動	児童の得意な力を把握し、その力を用いながら全体的な認知の向上ができるよう支援します。 児童の行動を分析し、その行動の意味を考え、日々落ち着いて過ごせるよう対応を一緒に考えていきます。						
	言語 コミュニケーション	自分の気持ちや考えを伝える、説明する力を育んでいきます。 テーマに沿って話し合いをする場面などを作り、他者の気もちや意見を聞きながら、自分の意見も伝えることができるように促します。 認知課題を通して、コミュニケーションをとる機会を設け、できた喜びを一緒に分かち合っていきます。 ソーシャルスキルトレーニングなどを通して、友だちとのコミュニケーションの仕方を伝えていきます。						
	人間関係 社会性	個別の関わりを持ち、信頼関係を築き安心して過ごせるよう支援します。 協力して製作やゲームをする機会を設け、社会性や他者の気持ちを意識し、理解する気持ちを育んでいきます。						
家族支援		送迎時に児童のその日の様子を保護者に伝えるようにします。 半年に一度、個別支援計画のモニタリングのための面談を実施します。 必要に応じて関係機関と支援者会議、情報の共有、連携をしていきます。 必要に応じて面談、家庭訪問支援、電話相談、グループ相談を実施します。			移行支援		将来の学校や仕事を念頭に置きながら、支援を実施しています。	
地域支援・地域連携		現在、地域支援・地域連携支援に参加できていませんが、今後、活動を企画することを検討していきます。			職員の質の向上		年間を通じて勉強会を実施しています。また、外部の有識者をスーパーバイザーとして迎えアドバイスを受けています。 外部研修会・勉強会に参加しています。	
主な行事等		8月 プール、 12月 クリスマスパーティ 毎月開催 クッキングクラスなど						